

## 令和2年度 第2回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会報告

1 日 時 令和3年 2月24日 (水) 11:00~12:00

2 参加者

### 学校評議員 (五十音順)

土 居 文 人 (西予市教育委員会野村教育課長)  
兵 頭 茂 樹 (城川モータース 自営)  
山 岡 三 枝 (西予市野城総合福祉協会事務局長)  
吉 川 多 賀 子 (西予市社会福祉協議会 委員)  
米 田 直 (西予市観光協会野村支部支部長 有限会社 米田石材 代表)

### 学校関係者評価委員 (五十音順)

鎌 田 淑 博 (城川中学校教頭)  
小 川 英 志 (野村中学校教頭)  
酒 井 康 次 (西予市教育委員会学校教育課)  
谷 本 英 樹 (有限会社 タニヤ 代表取締役)  
和 氣 岩 男 (西予市野村支所長)

### 野村高校学校職員

松 永 泰 (校 長)  
池 田 秀 治 (教 頭)  
上 甲 絹 (事 務 長)  
富 田 慎 子 (総務課長)  
岩 村 允 雄 (教務課長)  
中 島 定 信 (生徒課長)  
永 井 浩 之 (進路課長)  
岡 田 嘉 浩 (農 場 長)



3 内 容

(1) 校長あいさつ

- ・学校現況の説明
- ・本校の取組について

(2) 議 題

ア 自己評価表等説明 (教頭)

- ① 令和2年度 学校評価結果
- ② 令和2年度 自己評価アンケート結果
- ③ 令和2年度自己評価表

イ 各課説明

各課長より資料にて説明する。

ウ 意見交換

- ・臨時休校中における1年生の欠席状況の男女比について教えていただきたい。
- ・入学した生徒をいかに卒業に結びつけていくかが大切である。
- ・当年度の退学者数、不登校の現状について教えていただきたい。
- ・部活動の状況について、特に少人数の部活動の活動状況について教えていただきたい。
- ・地域と学校とのつながりが大切である。「のむら復興デザインワークショップ」等、高校生の積極的な参加が見受けられた。
- ・「サツマイモの6次産業化について」の地域に根ざした活動が素晴らしい。
- ・高校側から地元企業に声掛けをしていただき、求人をいただけるよう働きかけをしていただきたい。
- ・不登校傾向の生徒にも細やかな指導をしていただき感謝している。
- ・今年度、特に進路実績が向上している。
- ・中学校は生徒数の減少にともない部活動の存続は困難となってきた。また、部活動を求めて地域外へ出て行く3年生が多くなっている。
- ・評価は高めであるが、生徒の内面では目に見えないストレスがあるのではないだろうか。教えていただきたい。
- ・全体的に評価は良好、進学の実績も上がっている。今後も地域のために頑張ってもらいたい。
- ・コロナ禍の中、少し子どもたちからの挨拶が少なくなってきたように感じる。改善していただきたい。
- ・「ものづくりワークショップ」や「のむら復興デザインワークショップ」へ高校生の積極的な参加が見受けられる。今後も継続させていただきたい。
- ・中学校側より3分の2の生徒が野村高校へ入学を希望している。

(3) 校長あいさつ

本日の意見を参考に、今後の教育活動の改善につなげていきたい。